

IMAGINE ROTARY

イマジン ローター

2022～23 年度年度

国際ローター会長 Jennifer E.Jones

Rotary

東京麹町



東京麹町ロータークラブ

本日の例会プログラム

第 27 回例会 2023.4.10 (#2374) 舞の間
例会ホスト・紹介係 保科君
受付係 守屋君 荘村君
司会者 濱田君 ソングリーダー 山本君

卓話 子供の未来のために！

「子どもの成長と家庭の安定を支援」

木ノ本 芳子氏
紹介者 藤田会員

前回の報告

第 26 回例会 2023.4.3 (#2373) edo Room
例会ホスト・紹介係 福田君
受付係 荒川君 荘村君
司会者 濱田君 ソングリーダー 山本君

卓話 「易学の世界」

木村 早翔氏
紹介者 齊藤会員

会長報告

- 1) 先週は、さくら満開の中での観桜会を楽しみました。皆様お疲れさまでした。ようやく親睦会も開催出来るようになり嬉しいです。
- 2) 4月17日には、オープン例会を開催致しますので、入会を勧めたいお知り合いをお連れ下さい。
- 3) 今月より、米山奨学生をサポートいたします。カウンセラーの内田会員に委嘱状が届いております。21 日のオリエンテーション後、毎月例会に出席しますので、皆様も宜しくお願いします。

幹事報告

- 1) 先週は、お集まりいただきありがとうございます御座いました。楽しい夜間例会でした。
- 2) 4月17日には、今期第2回目のオープン例会を開催致します。入会を勧めたいお知り合いを是非お連れください。ゲストの方の情報も事前に頂けますと助かります。
- 2) 今月のロータークラブ財団コーディネーターニュースは、若林コーディネーターによる会員増強に関する内容が掲載されています。コピーを配布しましたので、ご高覧下さい。
- 4) 例会終了後に、定例会理事会がございます。理事の方はお残りください。

例会記録

会員総数 57名 出席会員数 25名
ゲスト 1名 オンライン参加 0名
ビジター 2名 その他 0名
海外ビジター 0名 事務局 2名

ニコニコボックス

木元会員：久しぶりに例会に出席します
齊藤会員：本日は木村先生に卓話をお願いいたします。

藤田会員：長男・悠太郎(8 か月)が保育園に入園します。

パートナー誕生日：

山本会員(8 日)山田会員(15 日)

誕生日祝い：

植芝会員(2 日)荒川会員(4 日)
末竹会員(20 日)濱田会員(26 日)
若林会員(26 日)



次回予告

第28回例会 2023、4、17(#2375)

会場：舞の間
例会ホスト・紹介係 崎山会員
受付係 地引会員 藤谷会員
司会者 保科会員
ソングリーダー 山本会員

卓話 オープン例会

「ローターを
解りやすくお話しします」

パストガバナー 若林 英博会員

奉仕の理念と職業奉仕・決議 23-24 から紐解く奉仕の心

地区職業奉仕部門長 藤掛靖元氏(東京浅草中央 RC) 2/27 卓話

1. 奉仕の理念が確立された歴史と決議 23-34

ロータリーは最初から奉仕理論があったわけではありません。1905 年創立当社は親睦とお互いの事業上の利益の増大(物質的相互扶助)だけが目的でした。その翌年に「奉仕」と言う考えが導入され、1908 年アーサー・フレデリック・シェルドンにより奉仕理念がもたらされました。その後ロータリーは奉仕の理念に基づく職業倫理向上を目指し、奉仕はあくまで個人の立場で行うという考えの基にその運動を推進します。その一方で社会的弱者救済をクラブとして行うという動きが起こります。奉仕の在り方をめぐってこの二つの立場の間で熾烈な論争が起こりました。これを解決したのが決議 23-34 です。(詳しくはガバナ一月信 11 月号 14 ページ「ロータリーの哲学「奉仕の理念」を明文化した決議 23-34 号その背景と意義」をご覧ください。)

2. 決議 23-34 に示される奉仕の心

決議 23-34 はロータリーの基本理念としての「奉仕の理念」を明らかにし、これを基に奉仕の在り方の指針が示されています。その第一項には、自己の欲救(利己)と他を思いやる(利他)二つの心の矛盾を和らげる(調和する)もの、言い換えれば利己と利他の調和を図るもの、これがロータリーの奉仕の哲学「超我の奉仕・Service above self」であり、これは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる・He profits most who serves best」という実践的な倫理原則に基づくものであると述べられています。この二つが「奉仕の理念」です。ロータリーとは利己と利他の調和を目的とする人生哲学・奉仕の心と言えます。

3. 奉仕の理念と職業奉仕

職業は利益を得る手段＝自己の欲救(利己)、奉仕は相手を思い、相手の為になる行為＝他人のために奉仕したいという心です。この職業(金儲けの心)と奉仕(世のため人のための心)はエネルギーの方向が全く正反対であり夫々別の世界に存在すると考えられます。

この相反する心にロータリーの人生哲学、「奉仕の理念」を適応することでこの二つの心に調和が生まれ、エネルギーの向かう方向は異なってもその行動を起こす心は一つとなるのです。「世のため人のために奉仕する心・利他の心である奉仕の理念をもって職業を営む。」これがロータリーの説く職業奉仕です。

4. 奉仕の理念を日々実践

ロータリアン一人一人が個人として事業生活、社会生活において日々この「奉仕の理念」を実践することで業界、社会全体の向上が図られます。「奉仕の理念」は職業および人生における成功と幸福の真の基礎(決議 23-34 第 2 項)と示されこれをクラブ(例会)で学ぶことを求めています。この機会にロータリーの人生哲学である「奉仕の理念」を再認識し、ご自身の職業に、そして人生すべてに是非とも生かして頂きたいと思えます。

クラブだより No.27

4 月 17 日の例会はオープン例会です。

ロータリー活動に興味のある方など、入会を勧めたいお知り合いをお連れ下さい。
若林パストガバナーが、ロータリーについて解りやすく、解説してまいります。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	浅野 泰弘	FAX:03-3263-9122
幹事	加賀 聡	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	吉沢 京子	URL: www.koujimachi-rc.jp